

# 学校法人 加計学園 平成20年度事業報告 【千葉科学大学】

## I. 事業の概要（総括）

完成年度を過ぎ、大学院修士課程も発足しました。今後とも本学の教育上の理念及び目的を達成し、目的及び社会に貢献できる人材育成を行う為、設置趣旨に基づき施設設備及び教員組織の充実を図って行きます。

平成21年度に第三者評価機関で大学評価を受ける予定にしていたましたが、準備等の関係から平成22年度に延期し、本年度は「大学の現状と課題」という報告書を作成致しました。

平成20年入試の志願者状況・入学者数を踏まえ、危機管理学部の学科改組や薬学部の定員削減を検討し、これを届出いたしました。

第2期の卒業生を社会に送り出しました。企業、病院、薬局に加えて、消防、警察など危機管理系の公務員に前年以上の結果を出せました。なお、薬剤師、臨床工学士、臨床検査技師、救急救命士の国家試験については、昨年の経験を生かして指導を行い前年度より合格率は上昇しました。

## II. 大学の概要

### 1. 学生の定員現員数

（平成20年5月1日現在）

| 研究科・学部・学科 |              | 定員数  |       | 現員数 |     |     |     |    |    |       |
|-----------|--------------|------|-------|-----|-----|-----|-----|----|----|-------|
|           |              | 入学定員 | 収容定員  | 1年  | 2年  | 3年  | 4年  | 5年 | 6年 | 合計    |
| 大学院       | 薬科学研究科(修士)   | 10   | 10    | 13  |     |     |     |    |    | 13    |
|           | 危機管理学研究科(修士) | 5    | 5     | 10  |     |     |     |    |    | 10    |
|           | 計            | 15   | 15    | 23  |     |     |     |    |    | 23    |
| 薬学部       | 薬学科(6年制)     | 180  | 500   | 172 | 188 | 95  |     |    |    | 455   |
|           | 薬学科(4年制)     | 0    | 200   |     | 1   | 18  | 348 |    |    | 367   |
|           | 薬科学科         | 40   | 110   | 24  | 35  | 13  |     |    |    | 72    |
|           | 動物生命薬科学科     | 40   | 40    | 32  |     |     |     |    |    | 32    |
|           | 計            | 260  | 850   | 228 | 224 | 126 | 348 |    |    | 926   |
| 危機管理学部    | 防災システム学科     | 50   | 270   | 30  | 41  | 69  | 73  |    |    | 213   |
|           | 環境安全システム学科   | 90   | 310   | 70  | 81  | 55  | 101 |    |    | 307   |
|           | 危機管理システム学科   | 70   | 290   | 81  | 74  | 68  | 96  |    |    | 319   |
|           | 計            | 210  | 870   | 181 | 196 | 192 | 270 |    |    | 839   |
| (学部計)     |              | 470  | 1,720 | 409 | 420 | 318 | 618 |    |    | 1,765 |
| 合計        |              | 485  | 1,735 | 432 | 420 | 318 | 618 |    |    | 1,788 |

（単位：人）

### 2. 学年暦

|        | 春季休業 | 入学宣誓式 | 夏季休業  | 冬季休業   | 学年末休業 | 学位記授与式 |
|--------|------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 千葉科学大学 | 4月1日 |       | 8月1日  | 12月18日 | 3月4日  |        |
|        | ゝ    | 4月6日  | ゝ     | ゝ      | ゝ     | 3月25日  |
|        | 4月4日 |       | 9月23日 | 1月7日   | 3月31日 |        |

### Ⅲ. 各事業の概要

#### 1. 教育・研究活動の進捗状況

- (1) 東京ビックサイトで行われた危機管理展（平成20年10月17日－19日）に展示ブースを設置して本学の活動をPRすると共に、危機管理学部の学生を見学させ、参加企業の最新ニュースや各種の危機管理用品に触れさせるよう教育を行いました。
- (2) 学内経費により教育研究を活発化させるための取組を行い、継続取組も含めて49件を採択しました。
- (3) 外部資金の獲得については、科学研究費補助金（基盤1件、基盤研究C8件、若手研究スタートアップ1件、若手研究B4件、分担者12件、研究費約29,000千円）が採択されるとともに、厚生労働省補助金（1件3,800千円）が採択されました。
- (4) 岡山理科大学が主催するOUSフォーラムに昨年に引き続き参加し、本学の薬学部、危機管理学部の研究を各企業に発表しました。

#### 《申請関係》

- (1) 危機管理学部の学科改組並びに薬学部薬科学科のコース設置を検討し、文部科学省に届出を行いました。  
平成21年度  
危機管理学部の防災システム学科、環境安全システム学科を募集停止  
動物・環境システム学科、医療危機管理学科の設置  
薬科学科に化粧品科学コースを設置
- (2) 文部科学省が実施している国公立大学を通じた大学教育改革の支援（教育改革支援プログラム）に3件申請致しましたが、3件とも不採択となりました。

#### 《人事・組織》

- (1) 任期満了に伴い学長、副学長、学部長の改選が行われ、学長には平野敏右氏が、副学長には教育研究担当として宮林正恭氏が、管理運営担当として赤木靖春氏が、薬学部長には浜名洋氏が、危機管理学部長には藤谷登氏が再任されました。また、新設の大学院薬科学研究科長には浜名洋氏が、危機管理学研究科長には藤谷登氏が、併任されました。（平成20年4月1日）
- (2) 学生部と教務部を統合して学務部にするとともに、事務局の下に入試広報室、国際交流室、キャリアセンターに入れるなど事務組織の一部変更を行いました。互いに連携して効率的に業務が行えるようにしました。（平成20年4月1日）

#### 《教育関係》

- (1) 各学部・学科の国家試験の結果を検証し、更により良い結果が得られるように、他大学の指導体制などを調査して、高い合格率になるように支援を早期から行いました。
- (2) 完成年次を迎え、学部を基礎にした大学院を見据え、各学部・学科のカリキュラムの整備を行いました。

#### 《研究関係》

- (1) 産官学連携による共同研究、受託研究などに力を入れ、外部資金導入を推進すると共に、教員の研究支援を行います。
- (2) 平成20年度の千葉科学大学紀要を作成いたしました。

入学者数・卒業者数等は下表のとおりです。

入学者数一覧 (平成20年5月1日現在)

|     | 入学者 |     |     |
|-----|-----|-----|-----|
|     |     | 留学生 | 社会人 |
| 大学院 | 23  | 2   | 0   |
| 学 部 | 369 | 42  | 0   |

(単位：人)

卒業者数等一覧 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

|     | 卒業者 | 退学者 | 除籍者 | 休学者 | 留年者※ |
|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 大学院 |     | 1   | 0   | 0   |      |
| 学 部 | 461 | 43  | 14  | 17  | 116  |

※ 修業年限を超えて在籍している学生数 (単位：人)

## 2. 学生の募集・広報

### (1) オープンキャンパス、出張講義の活動結果

オープンキャンパス参加者は、開学以来最高の参加者数となった。出張講義については19年度とほぼ同程度開催しました。

### (2) E-広報の活動結果

### (3) 銚子電鉄を利用した広報活動

### 3. 就職活動状況

学生に対する就職支援、キャリア支援、各種資格取得支援、就職先企業の開拓などを行いました。二期生の内定率は薬学部97%、危機管理学部92%、全学では94.1%でした。危機管理学部では、延べ51名が危機管理系の公務員採用試験に合格しました。

- (1) 就職支援……………就職活動を進める上で必要なテーマ（適性検査実施、自己分析、自己PR、業界研究、筆記試験対策、面接対策など）を取り上げ、学部別に就職ガイダンスを開催しました。また、各学部固有の就職先となる業界を知ってもらうため、業界セミナーを学内で開催しました。
- (2) 合同企業説明会……………企業の採用担当者に本学キャンパスに来学してもらい、学生との面談を行い、本学に対する理解を深めてもらうための合同企業説明会を12月に開催しました。参加企業数は71社でした。  
また、2月に薬学部旧課程3年次生を対象に合同企業説明会、新課程3年次生を対象に合同企業研究会を開催しました。参加企業は21社でした。
- (3) キャリア支援講座……………低年次から社会に目を向けさせ、自己分析やコミュニケーション能力を開発させるための講座や面接の際必要となるマナーを身に付けさせるためビジネスマナー講座を1年次から3年次生を対象に開講しました。
- (4) 公務員試験対策……………2年計画で公務員試験の対策を行う公務員試験対策講座を開講しました。入門講座では30コマ、教養試験対策となる講座では前期38コマ、後期38コマを開講しました。また、4年次生の警察・消防官希望者を対象とする直前講座を9コマ開講しました。さらに、3年次生の12月から有料2回・無料3回の学内模擬試験を実施し、反復受験させることで公務員試験へのモチベーションを高めていきました。
- (5) 企業開拓……………昨年に引き続き、様々な交流会に出席し、就職先の開拓を行いました。また、加計グループ5大学1短大共催の就職懇談会（東京、大阪、広島、福岡）において数多くの企業の採用担当者との交流を図りました。
- (6) 大学パンフレットの作成 ……平成20年度版企業向け大学パンフレットを作成し、全国の主要企業・官公庁等に送付し、大学のPRを図りました。
- (7) 各種資格取得支援……………危険物取扱者・ME技術実力検定・秘書技能検定・漢字能力検定などの資格取得に対して、学内教員が行う講座の支援を行いました。また、NPO法人日本防災士機構が認定する防災士資格の取得に関して、防災士養成研修実施法人の認定を受けました。これにより、危機管理学部指定科目の単位を取得することで資格取得試験の受験資格が得られ、本学内で実施する認定試験に合格すれば防災士の資格を得られることになりました。平成20年度は90名が取得しました。

#### 4. 財務関係

##### 主な収入及び支出

(単位：千円)

| 年度<br>科目 | 19年度決算額   | 20年度決算額   |
|----------|-----------|-----------|
| 学納金収入    | 3,051,826 | 2,808,778 |
| 補助金収入    | 7,288     | 328,459   |
| その他収入    | 93,485    | 100,844   |
| 帰属収入合計   | 3,152,599 | 3,238,081 |
| 基本金組入額合計 | △ 2,901   | △ 20,486  |
| 消費収入の部合計 | 3,149,698 | 3,217,595 |
| 人件費      | 1,711,025 | 1,746,360 |
| 教育研究経費   | 1,193,921 | 1,197,438 |
| 管理経費     | 409,668   | 434,617   |
| その他支出    | 1,625     | 4,894     |
| 消費支出の部合計 | 3,316,239 | 3,383,309 |

#### ○収支改善対策の具体的取組と効果

##### (1) 収入の部

今年度より経常費補助金等の申請を行い、326,630千円の収入を得ています。また補助金以外にも積極的に外部資金（科学研究費補助金、奨学寄付金、共同研究、受託研究等）の応募を行い公的資金等の獲得を行いました。

##### (2) 支出の部

教職員、学生一人一人に自覚を持たせ光熱水費等の節約を促すと共に、清掃等できる所は職員で行い、経費の削減を図りました。

#### 《施設・設備》

##### (1) 施設

① ゲストハウス新築工事 約 120㎡ 30,000千円

海外の大学をはじめ、学外からのお客様との懇談会場等として活用しています。

② 講義・実験棟（建物番号5）建設工事着手 約 2,000㎡

薬学部OSCE試験（事前実務実習試験）対応室、薬学部CBT試験対応室、動物飼育室、実験室、講義室他に使用します。完成予定は平成21年6月末。

##### (2) 設備

##### ① 教育研究用機器

・薬学部・危機管理学部 教育・研究用機器 13,913千円

・教務システム機器（リース導入） 3,500千円

##### ② 図書

・備品図書、洋雑誌、和雑誌 20,465千円

#### 《外部資金関係》

(1) 科学研究費補助金（分担者を含む） 26件 29,110千円

(2) 受託研究 7件 10,577千円

(3) 研究助成 3件 2,820千円

(4) 奨学寄付金 1件 100千円